

# ようこそ あさひ町へ！！

4月より、朝日町へ赴任してこられた先

## 豊かな学習環境のために

朝日町立あさひ野小学校

校長 小川 晋

校庭には、ビオトープをはじめ花壇、畑など自然豊かな学習環境があります。これらの学習環境も開校当時はまったくの更地でしたが、地域のグリーンキーパーの方々、PTAや子どもたちが汗をかきながら協力して現在のすばらしい環境につくり上げられたそうです。

今年もこの環境維持のため、第1回花と緑いっぱい活動が5月23日(土)に全児童と保護者の9割以上の方の参加をいただき実施されました。30名の方が草刈り機で学校周辺の草刈り、20名ほどのお父さんたちがビオトープにがっかりと群生したガマなどを泥だらけになって取りました。また、花壇や畑の整備、草取りなど役員の指示のもと、親子共に汗だくで頑張りました。子どもたちからは「来週きれいになったビオトープを見てみたい」など期待の声があがりました。親子で一緒に協力したからこそ、子どもの自然環境への興味や関心が大きくふくらむのだと思います。また、子どもたちは大人の力を間近に見て、大人のすごさや感謝の気持ちも実感

## 願いをもって

朝日町立朝日中学校

教諭 森田 隆司

ようやく本校での勤務に慣れてきたと思っていた矢先、電話での対応の際に校名を告げる瞬間、迷ってしまったあたりにもどかしさを感じています。この数年、生徒数の少ない学校での勤務が続き、いろいろな場面で生徒一人一人とかかわりながらそれぞれが活躍する姿を見ることができました。同時に、生徒数が多い学校に戻ったときの自分自身に対する不安もありました。

本校では、活動の様子を見ながら、この生徒にはこんな力を伸ばしてほしいという願いをもって一人一人の生徒と接するように心がけています。これからも、学年担当者だけでなく、職員全体がかかわり合いながら、「どのように生徒を理解して」「だれが」「だれに」「何を」「どうする」かを十分に共通理解したうえで、生徒へ指導や支援、保護者や地域の方々との連携を深めていきたいと考えています。



## 還暦の新しいスタート

朝日町立朝日中学校

再任教諭 橘 政憲

この3月末で、38年間の教員生活にピリオドをうち、定年退職いたしました。3月31日、富山市にて「退職辞令」と同時に頂いたのが、朝日中学校への「再任用辞令」でした。

さて、朝日町の学校で仕事をさせて頂くのは全く初めてのことです。自然環境の良い朝日中学校での再任用はこの上もなく嬉しいものがありました。また、還暦を過ぎて新たな人々との出会いを頂けることは楽しみでもありました。実際着任した今、それぞれの立場で職務に努力している教職員の姿から、日々大きな活力を頂いています。

私の仕事は、「初任者指導員」という限られた分野ではありますが、初任者研修の責任者という仕事をさせて頂くことにより、新たな生きがいと巡

## 達者でいこう！

朝日町立さみさと小学校

教諭 内山 真之

衝撃的な会話がありました。「先生、他に何の仕事しとら？」「先生って、他の仕事したらだめなんだよ。」「えっ、先生しとったら、お金もらえら？」「先生って仕事なんだよ。」なんて、おもしろいのだろう。こんな現実がある現場に2年ぶりに戻っています。教職20年目なのに、実は3年生を担当するのは初めてで、とても偉そうなことは言えません。多くの人の力を借りながら、必死に何とかやっている毎日です。

出会って間もない子どもとは、まだ日々に勝負の場面がたくさんあって、負けも多いのですが、たまには育ちにつながるような小さな勝ちを増やそうとしています。たった一日で変わっていく子どもの成長に携わるおもしろさと、ほんの一瞬でくずれていく反応のシビアさが、この仕事のやりがいだったなと思い出してきました。

そういえば、教師というのは五者であると若い頃、よく言われたものです。

「教師は学者、医者、役者、易者、芸者であれ」と。  
なかなか難しいですが、まずはせいぜい達者でいよう。  
それが一番難しそうですが・・・

## 「ふるさと朝日」に赴任して

朝日町立さみさと小学校

教諭 兵庫 秀典

4月の終わり頃、山々に少しずつ新緑が広がっていくのを教室から見ながら懐かしさとこんな風景があったんだと感慨にふけていました。また家庭訪問では、初めて通る道からこれまでとはまったく異なった角度からの風景を目にし、とても新鮮に感じました。まさに、「ふるさと再発見」といった気分でした。

わたしにとって「朝日町」は大切なふるさとです。どこに行っても、「朝日町」がわたしの根っこでした。その意識は、自然の恵みを受けたり、いろいろな人たちとかかわったりするなど、何気ない普段の生活を送っていく中で、いつの間にか自分の中に育ってきたように思います。

社会の様子が大きく変化していく中で、「ふるさと朝日」という思いが、さみさと小学校の子どもたちの心に育っていくように、これからはがんばっていきたいと思います。

## 平成21年度 センター事業より

### 外国語活動研修会 4月24日(金)

今年度より5、6年生に外国語活動が実施されることを踏まえ、4月24日(金)さみさと小学校において町内の推進委員をはじめ5、6年生の担任が参加し模擬授業を通じた研修を行いました。

さみさと小学校の昨年度までの英語活動の拠点校としての実践をもとに、永原先生、ALTキャメロン先生、仙名先生を講師に、英語ノートを用いた授業の進め方、振り返りカードを用いた評価の仕方などについて学び合いました。参加者から「今後の外国語活動を進める上で大変参考になった。」

「教えるのではなく、体験を通して学ぶのだということが分かった」などの声があがりました。



Turn Left!!  
Stop!!  
朝日町の図書館に着いたぞ!!

実際に動きながらの活動が子どもたちにぴったり!!

### 第1回合同調査委員会 4月30日(木)

情報教育調査委員会、郷土教育教材開発研究調査委員会が、4月30日(木)に開かれ、今年度の活動の方針や計画について話し合われました。

- 情報教育調査委員会
  - <今年度の方針>
    - ・昨年度に引き続き、情報モラルについての研修を深める。
  - <主な取り組み>
    - ・情報モラルに関する授業提案
    - ・小中一貫した年間計画の作成
    - ・外部講師による専門性を深める研修の実施

8月3日、4日の情報教育研修会で授業提案を行います。

- 郷土教育教材開発研究調査委員会
  - <今年度の方針>
    - ・授業に活きる教材開発を進める。
  - <主な取り組み>
    - ・地域教材の見直し
    - ・地域人材の発掘

今年度の現地学習会は、笹川地区の自然と文化について学び合います。